さくらんぼぐみだより 10月号

尚徳福祉会　坂戸保育園　2019.10.17

園庭の木の実が色づき始め、秋の深まりが感じられるようになってきました。子ども達は、落ち葉や実を拾って保育者に嬉しそうに見せては、小さな秋を見つけています。園庭、お散歩など戸外に出る機会を多く持ち、秋の自然にたくさん親しんでいきたいと思います。

お散歩楽しい♪

先日、久しぶりにお散歩へ出掛けました。『今日は、どんぐり探しに行くよ！』と伝えると、まだ出発する時間ではなかったのにすぐに片付けを始めていました！それ程お散歩が大好きなようです♪

KSP 近くにある緑の小道に到着すると、ワゴン車から降りて嬉しそうに探索を始めた子ども達。どんぐりを見つけて大事そうに握りしめたり、セミの抜け殻に恐がったり…どんぐりと勘違いして銀杏を拾った子に保育者が『これくさいくさいだよ！うわぁ～くさい!! !!』とオーバーリアクションで見せると、大笑いで自分も嗅いでみたいと集まってきていました(笑)

着脱頑張っています！

最近のさくらんぼ組さんの着脱事情は…

【高月齢児】できるようになったけど、やってもらう方が楽だな～甘えたいな～といった気持ちが出てきている。

【抵月齢児】手足を自分で動かすようになって、保育者の援助を受けながらできたときは拍手をして喜んでいる。

保育園では、子どもの意欲を高め、楽しんで取り組めるような援助や声かけを心がけながら、
一人一人に合った適切な方法で、着脱の自立を促しています！

こんな服は子どものやる気を潰してしまいます

✕硬くてごわごわしているジーンズ

✕伸縮性が強いもの（手足がなかなか出せません）

✕袖や首回りが狭いもの（頭がなかなか抜け出せません）

靴も同様に、大人でも履かせづらいものは、足を入れようともしてくれません…

保育園での子どもの服は、子どもの体格や発達に合ったもので、ある程度余裕のあるものを選ぶようにしましょう！